

英語教育改善プラン推進事業 第3回ワーキング会議



中学校分科会

令和4年2月24日（木）

Zoomオンライン開催

義務教育課 河西 弘之

Today's Menu

①各研究指定校の実践

・研究指定校提案授業動画・学習指導案

②振り返り(ディスカッション)

・本事業の3つの柱

③研究指定校アンケート結果について

④太田洋教授指導助言



各研究指定校の実践

・研究指定校提案授業動画・学習指導案

長坂中学校

2 単元について

○教材観

本単元は、留学生のティナの家族がオンラインで、アメリカにいる祖父母と会話をする場面である。しかし、ティナが体調を崩しオンライン会話ができないため、弟のニックが、心配する祖父母に普段のティナの様子を紹介する内容になっている。

前単元の Unit5 This is Our School では、本校に講師としてお招きしたゲストティーチャーに長坂中の良さを知ってもらうために、学校のお気に入りの場所や自慢できる場所を「My favorite 長中 spot」として紹介するリーフレットをパワーポイントで作成した。

本単元では、三単現の s や主語が三人称の場合の疑問文・否定文が言語材料に加わるため、新しい ALT の先生という第三者に向けて、長坂中の先生を紹介させたいと考えている。そのため、単元を通して、教科書の登場人物のリテリングを行い、内容に合わせた質問をしたり答えたりする活動を行っていきたいと考える。また、新 ALT が何を知りたいかを本時で生徒に限定的に提示し、そのことについて ALT と会話する場面設定で、ペアが互いに ALT と長坂中生徒になりきってやり取りをする活動を取り入れる。限られた ALT の情報だからこそ、幅広く生徒役は伝える内容を考えたり、ALT 役はどんな質問をしたら良いかを思考錯誤したりでき、目的・場面・状況に合わせたやり取りができるのではないかと考えた。

最終活動では、Unit5 で作成したリーフレットに Our Teachers を加え、学校紹介リーフレットを完成させるために書く活動を行う。目的・場面・状況や相手意識を明確にしてやり取りを行うことを通して、書く内容が深まるような授業を展開したい。

～本校の校内研および山梨県英語改善プラン推進事業に関わって～

本校の校内研では、山梨県英語教育改善プラン推進事業の指定校として、「話すこと [やり取り]」から「書くこと」につなげる指導の工夫に焦点をあてて研究を行っている。「話すこと」のやり取り・発表については、これまでのスモールトークやリテリング活動などを繰り返し行ってきた。しかし、4技能の中で最も高度な「書くこと」に対しては、効果的な指導ができておらず、苦手意識を持っている生徒が多い。

これらの実態をふまえ、本事業の研究においては、話したことをそのまま書くだけではなく、やり取りをしたことで、考えが広がり、書く内容が深まるような指導の工夫を中心に研究を重ねていきたいと考えている。また、情報を選んだり内容を深めたりするような指導と合わせて、生徒が正確に書くための工夫も研究していきたい。

各研究指定校の実践

・研究指定校提案授業動画・学習指導案

長坂中学校

<p>1 ㊦ ◆扉 Unit 6 の音声を聞き、教科書本文の概要を理解する㊦</p> <p>○BINGO ㊦</p> <p>○Small Talk (Kota についてやり取りする)㊦</p> <p>Step1 A: 30 秒間で 4 つを目標に情報を伝える。時間が余ったらそれ以上言ってもよい。㊦</p> <p>Step2 B: 情報になかった質問をする。㊦</p> <p>Step3 A: 質問の答えを追加して再度 Kota について話す。㊦</p> <p>中間指導: 出てきた質問の共有㊦</p> <p>発問㊦</p> <p>He has <u>brassband club</u> on Monday, Tuesday and Friday.㊦</p> <p>What does Kota do on Tuesday? Why?㊦</p> <p>○扉のページの Oral Interaction を教師と行う。㊦</p> <p>○単元全体の本文を聞いて、Oral Interaction をする。㊦</p> <p>1 回目: 話に出てきた人は誰ですか? Whose voice?㊦</p> <p>2 回目: 誰が誰について話している?㊦</p> <p>3 回目: どんな場面? 誰と誰が話している?㊦</p> <p>4 回目: なぜ Tina の声が聞こえてこないのかな?㊦</p>	<p>9 ㊦ ◆Part3 友達と自分の違いを発見するために、一日の生活について質問をし合い、班員に伝えることができる (やり取り・発表) ㊦</p> <p>○Small Talk (長中のオススメスポット or 先生) ㊦</p> <p>○教科書本文の音読とリテリング㊦</p> <p>○Listen㊦</p> <p>○Speak 友達が家ですること・しないことを発表できる。㊦</p> <p>○三人称単数現在 (否定文) の理解㊦</p> <p>○Write 自分と友達の違いについて書く。㊦</p> <p>友達が家ですること・しないことについて書いてくる。㊦</p> <p>○振り返り㊦</p>	<p>書</p>
<p>㊦</p> <p>㊦</p> <p>㊦</p> <p>㊦</p> <p>㊦</p> <p>・ハンドアウトに書いたものをタブレットで撮ってオクリンクに送る。㊦</p>	<p>10 本時 ㊦ ◆長坂中学校に新しく来る ALT の先生の新生活への不安を取り除くために、学校や先生についてやり取りしたことをもとに、学校紹介リーフレットをつくる㊦</p> <p>○単元の目標・本時の目標を JTE と ALT、生徒とやり取りをしながら理解する。㊦</p> <p>○新 ALT 役と長坂中の生徒役で、学校や先生についてやり取りをする。㊦</p> <p>○学校と先生についてやり取りをしたことをもとに、学校紹介リーフレットを書く。㊦</p> <p>○振り返り㊦</p> <p>11 ㊦ ◆長坂中学校に新しく来る ALT の先生の新生活への不安を取り除くために、学校や先生についてやり取りしたことをもとに、学校紹介リーフレットを完成させることができる。㊦</p> <p>○前時にやり取りをしたことを元に、学校紹介リーフレットを完成させる。㊦</p>	<p>や</p> <p>や</p> <p>書</p> <p>書</p> <p>書</p>
<p>You talked with Matt and know a lot about him. Now, you will write about your teachers. ㊦</p> <p>・本時のハンドアウトを渡す㊦</p> <p>・やり取りをして伝えたいと思ったことも付け加えるように促す。㊦</p> <p>・ハンドアウトに書いたものをタブレットで撮り、オクリンクに送らせて全体で共有する。㊦</p> <p>例㊦</p> <p>中間指導㊦</p> <p>・誰に向けて書いているのか。㊦</p> <p>・相手の情報を踏まえて先生を紹介しているか。㊦</p>	<p>後日 ㊦ パフォーマンステスト (※) ㊦</p>	<p>書</p> <p>書</p> <p>書</p>



各研究指定校の実践

・研究指定校提案授業動画・学習指導案

押原中学校

○指導観

本時では、第1～第6時で得た形式スキーマ、内容スキーマを基にして、ALTの先生に、県内のおすすめの場所の魅力を十分に伝えるために、ペアでやり取りをして、話す内容を充実させる活動を行う。やり取りを行う目的・場面・状況を明確に設定し、中間指導において、内容面と言語面両方のフィードバックを充実させたい。既習事項を含めた知識及び技能を活用させながら、思考力・判断力・表現力等を育成していきたいと考えている。最後に実際、ALTとやり取りをするパフォーマンステストを実施する。

中間指導例

↓

内容面 ※ALTに、県内のおすすめの場所の魅力を十分に伝えるための「適切さ」を中間指導

○自分のおすすめのところについて、様々な魅力を伝えられたか？

情報・理由・考え・気持ちなど様々なことを伝え合っていた発話を全体で共有する。

○発表ではなく、やり取りになっているか？

○どんな質問をすれば、相手は、おすすめのところの新たな情報や理由などを付け加えられるか？

質問力 ※難しい場合は、教師が実際に質問する姿を見せる。実際に練習する。

・ Is it beautiful (形容詞) ? Can you ~? など 既習事項

・ When do you go there? Where do you go in~? Why? → Why do you like it? 疑問詞

・ Are there many people? Is there a ~ near (in) it? How do you go there? 新出言語材料

(・ Do you go fishing? Do you like roller coasters? ※相手意識：思判表 a の姿)

○実際にパフォーマンステストでやり取りをする ALT のフィリップ先生に、生徒の発話のなかで、ためになる情報などをとりあげてもらおう。(ALTの活用)

↓

言語面 ※英語使用の「正確さ」を中間指導

○How do you say “～がある / いる” in English?

○言いたいけど言えなかったことは何？

What did you want to say, but couldn't say in English? → ALTの活用。パラフレーズ。

※適宜板書をする。

各研究指定校の実践

・研究指定校提案授業動画・学習指導案

押原中学校

◎パフォーマンステストにおける具体的な姿 (b)

A: Hello..
 S: Hello, Philip..
 A: I want to go somewhere after COVID-19. But I have no plan..
 S: I see. There is a good mountains in Tokyo..
 How about Takaosan? (Takaosan is a nice place.)..
 A: Takaosan? What can we do there?..
 S: You can ride a rope way with your children. It's fun!..
 A: Sounds good! How can we go there?..
 S: (You can go there) Train..
 A: I see. I'll go there with my children. Thank you..

◎パフォーマンステストにおける具体的な姿 (a)

A: Hello..
 S: Hello, Philip..
 A: I want to go somewhere after COVID-19. But I have no plan..
 S: I see. What do you do on weekends?..
 A: I sometimes go hiking with my children..
 S: Oh, hiking! Ah... There is a good mountain in Tokyo..
 How about Takaosan? (Takaosan is a nice place.)..
 A: Takaosan? What can we do there?..
 S: You can ride a rope way with your children. It's fun!..
 A: Sounds good! How can we go there?..
 S: (You can go there) By train..
 A: I see. I'll go there with my children. Thank you..

15分

【Interaction②】相手意識・即興

The best place in Yamanashi for Philip

・ALTとJTEとやり取りを聞き、相手を意識することに気づく。

・ALTとJTEとやり取りを聞き、相手を意識することに気づかせる。

J: JTE A: ALT S(s): Student(s)

J: Everyone, you did a good job! I think you can talk to Philip sensei a lot about your favorite place in Yamanashi next time.

A: Thank you, everyone. (少し納得いかない表情をして) But...

J: What's wrong, Philip sensei?

A: Well, some students were talking about Fuji Q High Land. Sorry, I don't like roller coasters. I don't want to go there.

J: Oh, you don't like roller coasters.

A: Yes. Also, I have 2 daughters. I want to enjoy traveling with them. May be, they can't ride roller coasters.

J: I see. Everyone, What is the best place for Philip sensei? Let's think about it again!
 Is your favorite place good for Philip sensei?

各研究指定校の実践

・研究指定校提案授業動画・学習指導案

河川湖南中学校

○指導観

本単元ではオーストラリアの国や自然を、魅力的に驚きを持って紹介するために、クイズの中で比較表現が工夫されて使われている。そして、オーストラリアについて様々な知識を広げながら、日本とオーストラリアとを比較したり、自分の町について情報発信したりすることを目指している。そのため、自分たちも町の紹介動画を作成するというゴールに向かって、やり取りを重ねながら町の魅力を発信できるよう、問いかげや言い換えなどの工夫点を教科書の中に見出させるようにしていく。本時の授業では、自分たちの町の観光名所を動画として発信するために、教科書にある多様な表現を用いながら、自分がおすすすめしたい場所の名所や名物などについて、ペアでやり取りをし、自分の考えを、次時の動画作成という形で発表する。

指導にあたっては、クイズや紹介文を繰り返し音読したり、内容について英語での問答によって理解を深めたりしながら、教科書に出てくる表現やわかりやすい伝え方などについて、自分たちのものにできるように支援をしていく。その際、教科書の穴埋めを行いながら繰り返し音読したり、自分たちの町に置き換えるとどのようなことが言えるか考えさせたりして、教科書に凝らされた様々な工夫に気づかせ、多様な表現を自分で活用できるように指導をしていく。その中で自分たちの動画作成にも生かしていき、毎回の授業で段階を踏んで積み重ねをしていけるように授業を仕組んでいきたい。

5 Part1	<p>◆オーストラリアの紹介の文を通して、日本と比べてどう理解を深めたり、河口湖に置きかえたらどんな風に表現できるか確かめたりすることができる。</p> <p>○Small Talk</p> <p>Which restaurant do you recommend? And why?</p> <p>○何度も教科書の本文を聞いたり読んだりしてワークシートのミッションを解きながら理解を深める。</p> <p>○教科書の穴埋めをしながら何度も音読する。</p> <p>○富士五湖に関する会話を聞いてそれぞれの湖を比較した情報を聞き取る。</p> <p>What is Kawaguchiko famous for?</p> <p>Is lake Kawaguchi bigger than lake Yamanaka?</p> <p>Which place do you recommend to see Mt. Fuji?</p>	<p>紹介に応用可能な表現</p> <p>Which is more ... for you, () or ()?</p> <p>What is the most ~ thing in ...?</p>
<p>+</p> <p>紹介に応用可能な表現</p> <p>I want to tell you about...</p> <p>It's famous for...</p> <p>Where is...? Do you know?</p> <p>... is the ~est in / ...is ~ er than</p>	<p>7 Part3</p> <p>◆オーストラリアの自然についてのクイズのやり取りを読んで、内容を理解したり、河口湖に置きかえたらどんな風に表現できるか確かめたりすることができる。</p> <p>○Small Talk</p> <p>What manga do you recommend?</p> <p>○何度も教科書の本文を聞いたり読んだりしてワークシートのミッションを解きながら理解を深める。</p> <p>○教科書の穴埋めをしながら何度も音読する。</p> <p>○買い物の場面を聞いて特徴や何を買ったかについて聞き取る。</p>	<p>紹介に応用可能な表現</p> <p>...has some amazing nature.</p> <p>It's as ~ as ...</p> <p>It's a sacred site for ...</p> <p>7</p>

各研究指定校の実践

・研究指定校提案授業動画・学習指導案

河口湖南中学校

20分

○【Activity2】

- ・富士河口湖町のパンフレットを参考にして、外国人観光客に紹介したい場所や内容について伝え合う。
- ・①～③のカードを引いて、その人たちに向けてのおすすめの場所や内容について考える
- ① For elderly people
- ② For family with children
- ③ For solo tourist
- ・1回目のやり取りをする。

S1: Which festival do you recommend?

S2: I recommend a firework festival. We can enjoy fireworks and shopping.

S1: What kind of shop?

S2: Food, drinks, and games and so on.

S1: Sounds fun.

様々な人が動画を見るため、その人たちに向けておすすめ場所や内容を考えてさせる。

施設、イベント、祭り、食べ物、季節などについて、生徒に内容を選択させて、やり取りさせる。

ALT と最初の質問を練習させる。

自分たちの町の観光名所を動画として発信するために、教科書にある多様な表現を用いながら、自分がおすすめしたい場所の名所や名物などについて、ペアでやり取りをし、自分の考えを伝え合っているか。(合おうとしているか。)

(行動観察・振り返りシート)

◎パフォーマンステストの内容

休みの日に河口湖駅で観光案内所のボランティアに参加することになりました。観光案内所を訪れた外国人に対して相手の条件や状況を聞きながら、おすすめ場所を紹介して下さい。

◎パフォーマンステストにおけるルーブリック (評価基準)

条件1 相手から条件や状況を聞き、それに対応するような案内ができています。

条件2 自分のおすすめする場所について理由も含めて伝えている。

条件3 相手の考えや好みを聞いたり、話題を広げたりしながら対話を継続している。

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
a	誤りのない正しい英文で話すことができる。	自分の考えを理由と共に述べたりしながら3つの条件を満たしたやり取りをしている。	自分の考えを理由と共に述べたりしながら3つの条件を満たしたやり取りをしようとしている。
b	誤りが一部あるがコミュニケーションに支障のない程度の英文を用いて話すことができる。	自分の考えを理由と共に述べたりしながら2つの条件を満たしたやり取りをしている。	自分の考えを理由と共に述べたりしながら2つの条件を満たしたやり取りをしようとしている。
c	「b」を満たしていない	「b」を満たしていない	「b」を満たしていない

各研究指定校の実践

・研究指定校提案授業動画・学習指導案

南西中学校

○指導観

本単元は、前単元で三単現の使い方を学習し、自分の興味のある人物やキャラクターについて説明する文章を書いた後の単元である。これまで、三単現の疑問文や否定文などを用いて、人物やキャラクターについて友達とやり取りをし、それを書くことにつながる活動を繰り返し行い、定着を図ってきた。本単元でも、同じキャラクターを使用し、Which や whose などを用いながら、やり取りの幅を広げていきたい。

また、やり取りにおいては相手に対して、「良い聞き手・話し手」となれるよう、反応や繰り返し、質問をするなど、会話のつなげ方をスモールトークの中で継続的に指導してきている。本単元では、とりわけ「質問の答えに新たな情報を付け加えること」や「自分の考えや気持ちなどを伝えること」「自ら質問すること」を中心に指導していきたい。Chromebook を使用して、自分のやり取りをしている姿を録画し、客観的に自己調整することを促している。(動画振り返りシート)

動画振り返りシートその2

楽しく会話するときのポイント◆自分が知ってたら、とにかく盛り上げる！→自分があまりよく知らなかったら、興味を持って知る！→相手も知ってたら、一緒に盛り上がる！→相手があまりよく知らなかったら、詳しく教えてあげる！			英語を使う力		コミュニケーションの内容			録画を見た感想◆1回目と2回目で変わったところ◆よかったところ◆足りないところ など		
			①	②	③	④	⑤	英語を使う力	コミュニケーションの内容	
例	9/15	自分の家族の好きなこと、得意なこと	1回目	○	△	△	○		反応はできたけど新しい反応を入れたい。繰り返しの↑と！をもっと使いたい。wellを使ってつなぐことに慣れてきた！	相手が「My father likes curry and rice.」と言ったときに話をすぐ変えてしまったから、「What curry taste does he like, beef, chikin, or pork?」と繰り返しで話題を広げれば良かった。
1	/	自分の家族について	1回目							
			2回目							

各研究指定校の実践

・研究指定校提案授業動画・学習指導案

南西中学校

◎パフォーマンステストの内容

ALT のジェレミー先生は、アメリカに住んでいるアニメ好きの息子のために、スマホケースをお土産にしたいと考えています。 4つのアニメを選びましたが、それらのアニメキャラクターのことをよく知りません。そこで、日本で人気のあるキャラクターはどんなものか、あなたにたずねます。ジェレミー先生が、お土産の参考にできるように、日本のアニメキャラクターについて、教えてください。以下の4つでなくてもあなたがおすすめしたいと思うものがあつたら、それについて教えてもかまいません。ジェレミー先生からの質問にも答えながら、そのアニメキャラクターについて、会話をしてください。

25分	○【Today's Goal】 ジェレミー先生に日本のアニメについて詳しく説明できるように、友達とカードトークをしながら、アニメキャラクターについてやり取りすることができる。		
	○【Activity 1】 ・4人グループ(2つのペア)を作って、やり取りを行う組(AとB)と録画する組(CとD)で活動する。 ・カードには、クラスメイトがUnit6で紹介したアニメキャラクターの写真や情報が書かれている。(4人×2枚) ・カード表:キャラクターの写真(正解)表:キャラクターの情報・一部の写真 ・自分が紹介したいカードを1つ選んで、メモを作成する(2分) ・AはBにカードを渡し、その絵が誰の物なのかをBにたずねてから会話を始める。(1分) 【例】Aは自分の選んだキャラクターについて説明する。(自分の考えや気持ちなどを話す。)Bは質問をし、相手が伝えようとしている情報について詳しく知ろうとする。質問に対する答えには、新たな情報を付け加える。	・カードトークの説明。 ・詳しく話す側、知ろうとする側の立場を押さえる。 ・机間指導。 ・左の(※)で中間指導(ABCDそれぞれの間) ☑Aはアニメキャラクターについて(自分の考えや気持ちなどを交えながら)説明しているか。Bからの質問に情報を加えて答えているか。 ☑Bは相手の言っていることを確認したり、質問をしたりするなど、詳しい情報を得ようとしているか。	◎ジェレミー先生に日本のアニメについて詳しく説明できるように、友達とカードトークをしながら、アニメキャラクターについてやり取りしているか。 具体的には、 ・キャラクターについての説明(自分の考えや気持ちなど) ・質問の答え+新たな情報 ・(自ら質問) 〈行動観察・録画動画〉 ¹⁰

柱1 「話すこと [やり取り]」

ディスカッション

- ・ 中間指導
- ・ やり取り ⇄ 文法や単語（言語材料）
- ・ 生徒通しのやり取り（レベルの差があるペア）
- ・ 生徒のやり取りの深まり（どこまでできている？）
- ・ 生徒の話す量（50分の授業で）
- ・ 聞く力
- ・ スモールトーク記録表
- ・ 即興性と足場かけ
場面・状況の設定→メモの作成（時間制限）→話す 等
- ・ 動画撮影によるフィードバック
- ・ オールイングリッシュ「授業は英語で行うことを基本」

柱2 言語活動の充実

ディスカッション

- ・ 相手意識（相手の状況理解・配慮・情報量）
- ・ 技能統合（話したことを書く等）
- ・ 複数の単元を通しての言語活動
- ・ 目的、場面、状況等の設定
話すこと（やり取り）や書くことに深まり
⇨ 設定自体が難しい（持続可能な言語活動）
- ・ 教科書の活用（パフォーマンスで使える表現等）
⇨ 教科書を追う、こなすだけで精一杯

柱3 パフォーマンス評価

ディスカッション

- ・評価基準（ルーブリック）の共有
学年担当教員・ALT間
- ・b基準の明確化（aとの違い）
- ・パフォーマンステストの実施方法
- ・学年の差（やり取りのパフォーマンステスト等）
- ・バックワードデザイン（生徒と教員の共通の見通し）
- ・授業中に生徒のパフォーマンスを見取ることの難しさ
- ・パフォーマンステストの結果をいかに生徒にフィードバックするか。
- ・動画撮影によるパフォーマンス評価

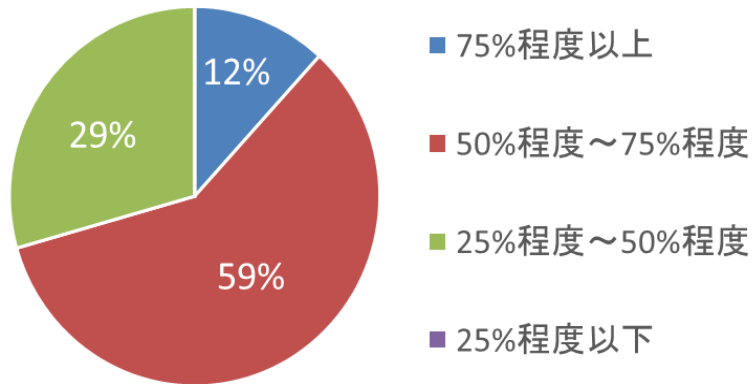
その他 小中高連携

中学校研究指定校のアンケートより

[I] 中学校英語科教員

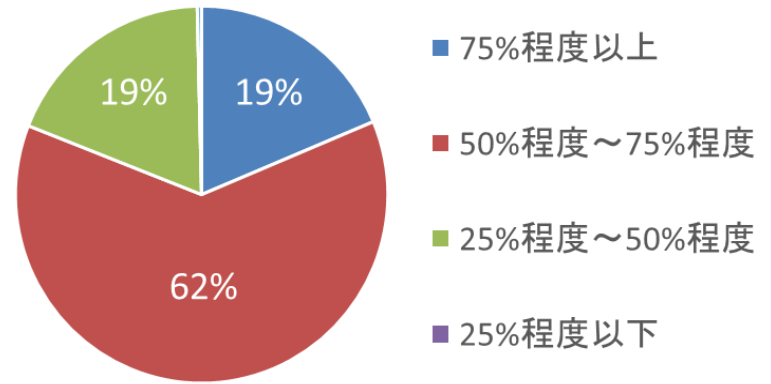
アンケート① (R3.5月実施)

どの程度、授業を英語で行っていますか。

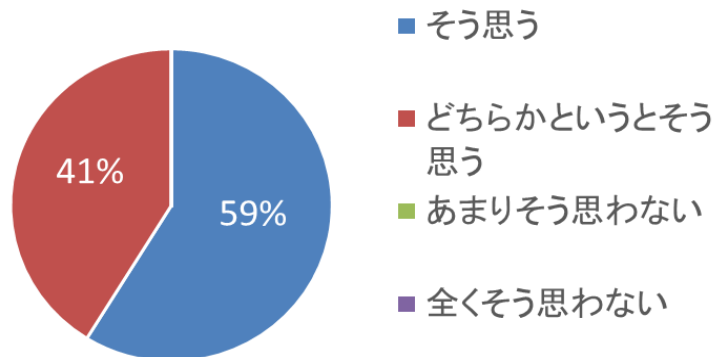


アンケート② (R4.1月実施)

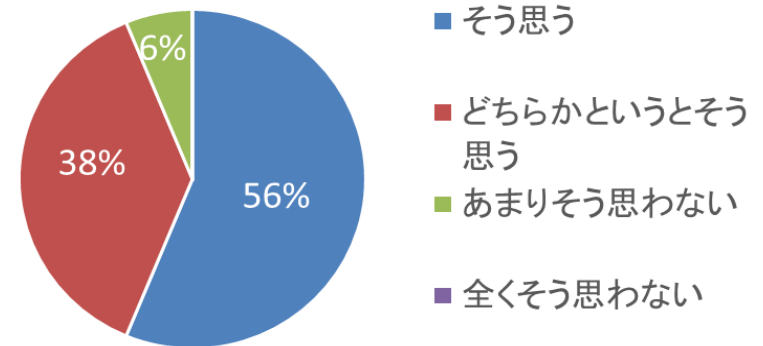
どの程度、授業を英語で行っていますか。



英語を聞いて(一文一文ではなく)必要な情報を聞き取ったり, (全体の)概要や要点をとらえたりする言語活動を行っていますか。



英語を聞いて(一文一文ではなく)必要な情報を聞き取ったり, (全体の)概要や要点をとらえたりする言語活動を行っていますか。

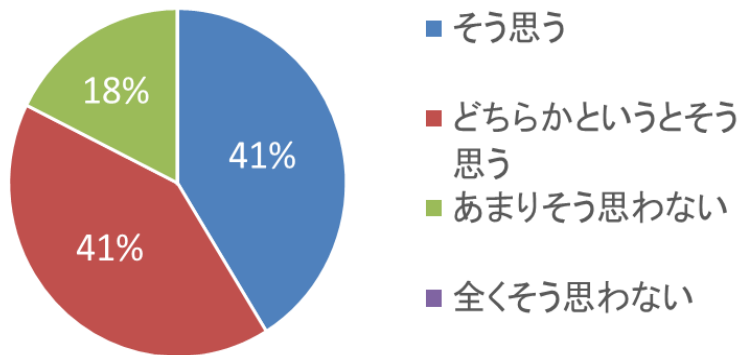


中学校研究指定校のアンケートより

[1] 中学校英語科教員

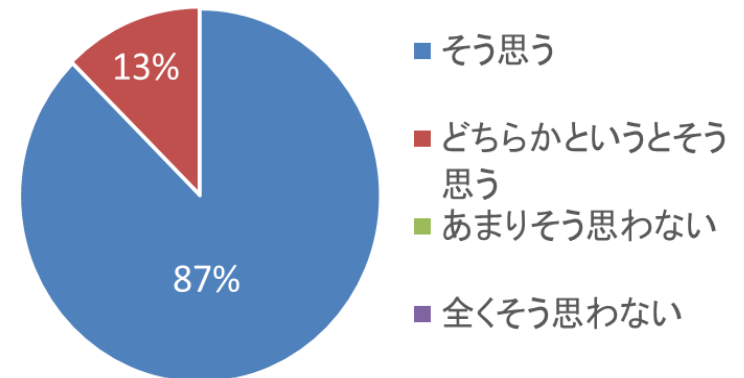
アンケート① (R3.5月実施)

英語を読んで(一文一文ではなく)必要な情報を読み取ったり、(全体の)概要や要点をとらえたりする言語活動を行っていますか。

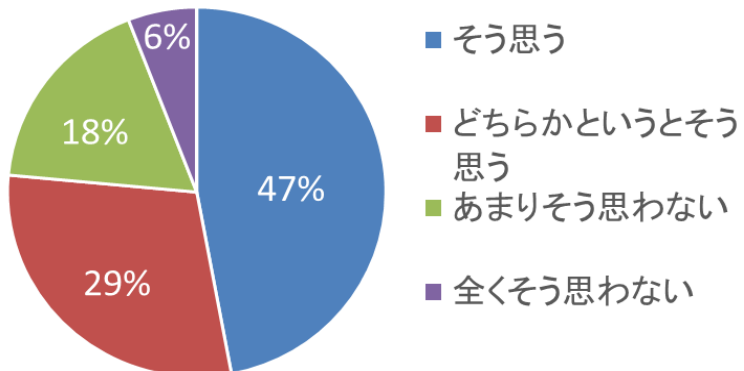


アンケート② (R4.1月実施)

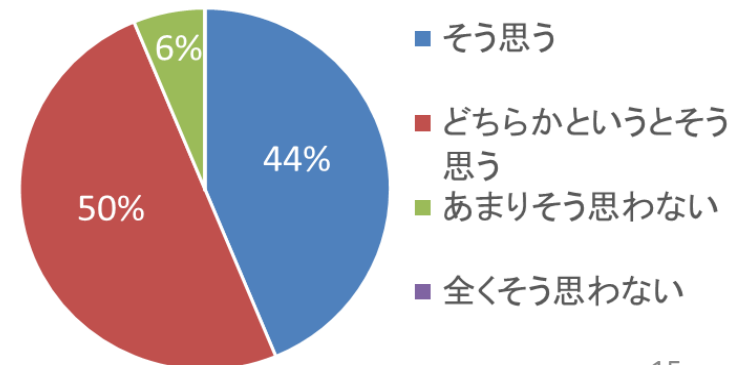
英語を読んで(一文一文ではなく)必要な情報を読み取ったり、(全体の)概要や要点をとらえたりする言語活動を行っていますか。



原稿などの準備をすることなく、即興で自分の考えや気持ちなどを英語で伝え合う言語活動を行いますか。



原稿などの準備をすることなく、即興で自分の考えや気持ちなどを英語で伝え合う言語活動を行いますか。英語の学習は大切だと思いますか。

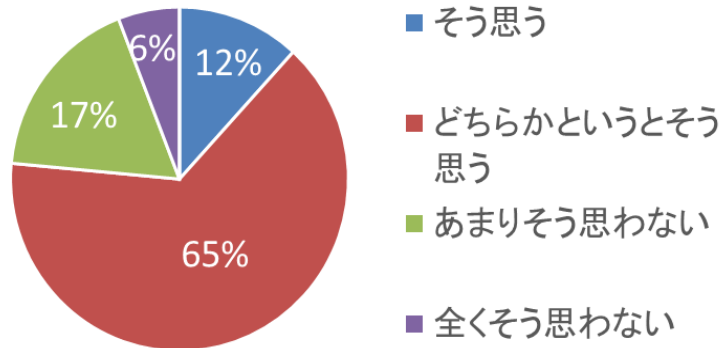


中学校研究指定校のアンケートより

[1] 中学校英語科教員

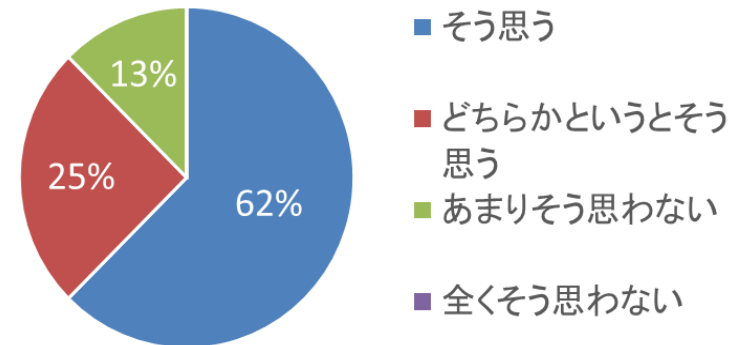
アンケート① (R3.5月実施)

スピーチやプレゼンテーションなど、目的や場面、状況等に応じてまとまった内容を英語で発表する言語活動を行っていますか。

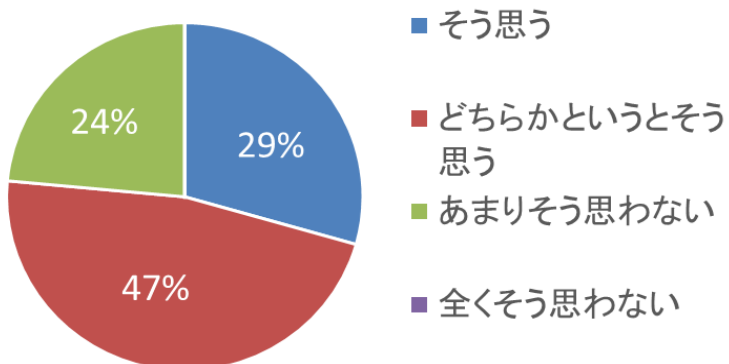


アンケート② (R4.1月実施)

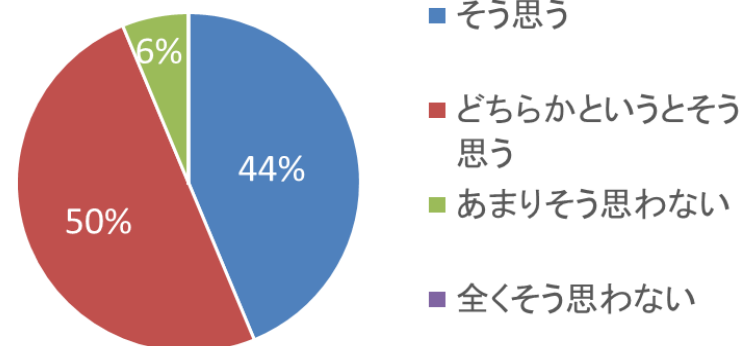
スピーチやプレゼンテーションなど、目的や場面、状況等に応じてまとまった内容を英語で発表する言語活動を行っていますか。



自分の考えや気持ちを、目的や場面、状況等に応じて英語で書く言語活動を行っていますか。



自分の考えや気持ちを、目的や場面、状況等に応じて英語で書く言語活動を行っていますか。

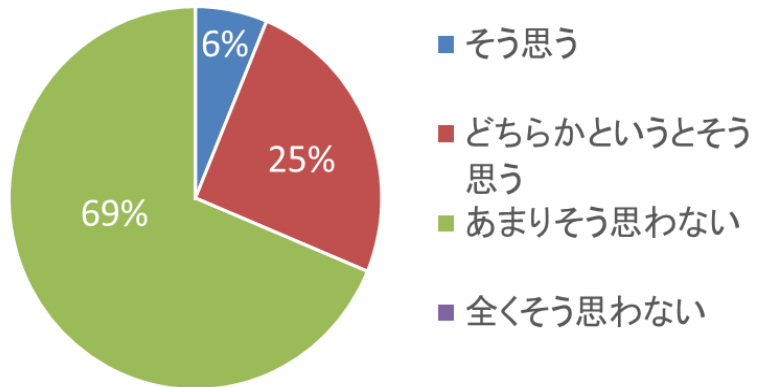


中学校研究指定校のアンケートより

[1] 中学校英語科教員

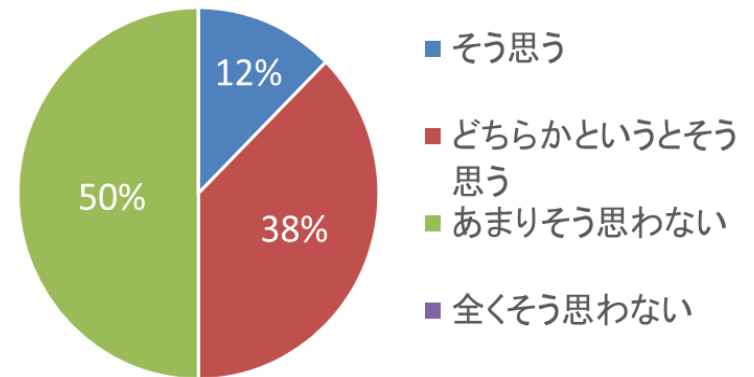
アンケート① (R3.5月実施)

聞いたり読んだりしたことについて、生徒同士で英語で問答したり意見を述べ合ったりする言語活動を行っていますか。

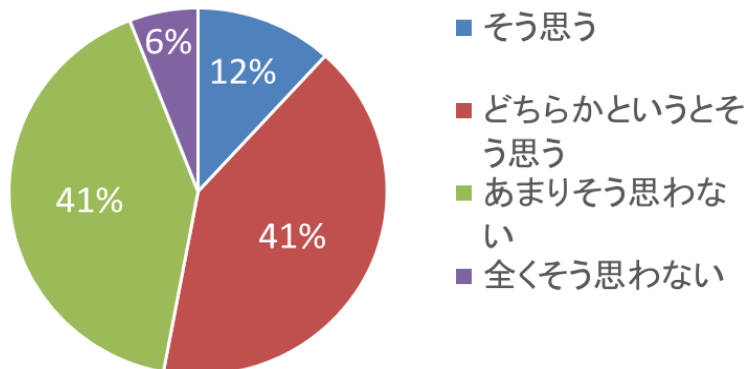


アンケート② (R4.1月実施)

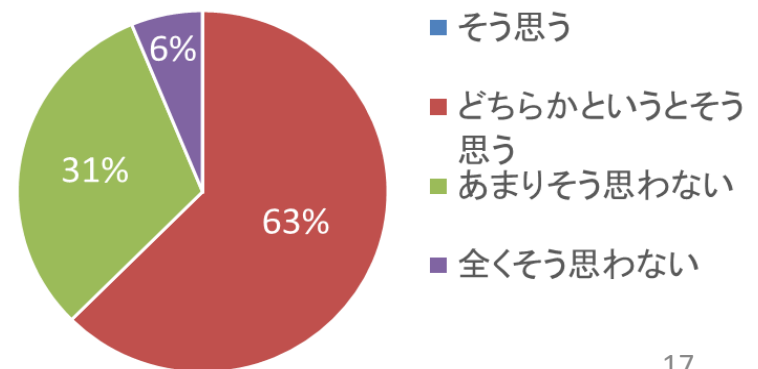
聞いたり読んだりしたことについて、生徒同士で英語で問答したり意見を述べ合ったりする言語活動を行っていますか。



聞いたり読んだりしたことについて、その内容を英語で書いてまとめたり、自分の考えを英語で書いたりする言語活動を行っていますか。



聞いたり読んだりしたことについて、その内容を英語で書いてまとめたり、自分の考えを英語で書いたりする言語活動を行っていますか。

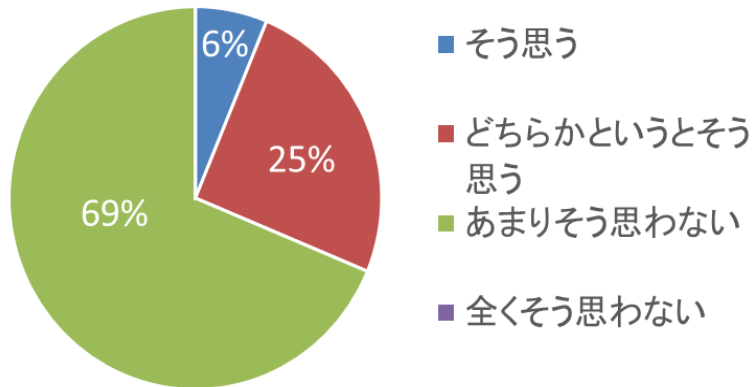


中学校研究指定校のアンケートより

[1] 中学校英語科教員

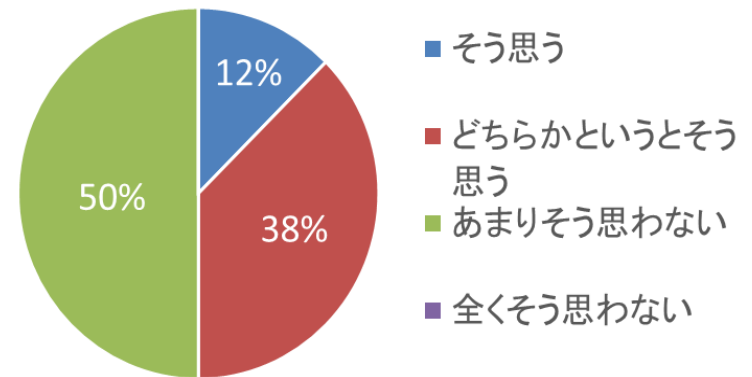
アンケート① (R3.5月実施)

聞いたり読んだりしたことについて、生徒同士で英語で問答したり意見を述べ合ったりする言語活動を行っていますか。

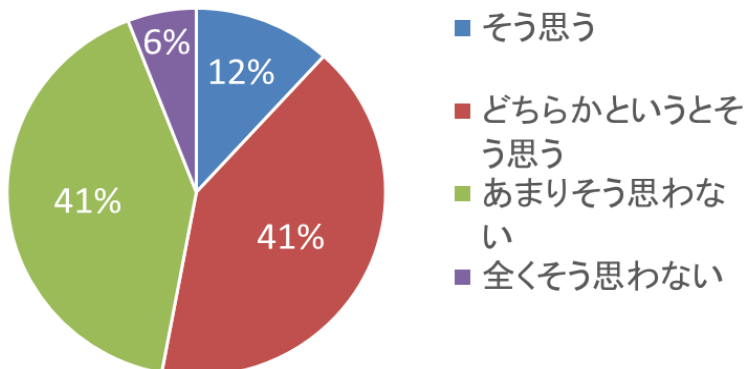


アンケート② (R4.1月実施)

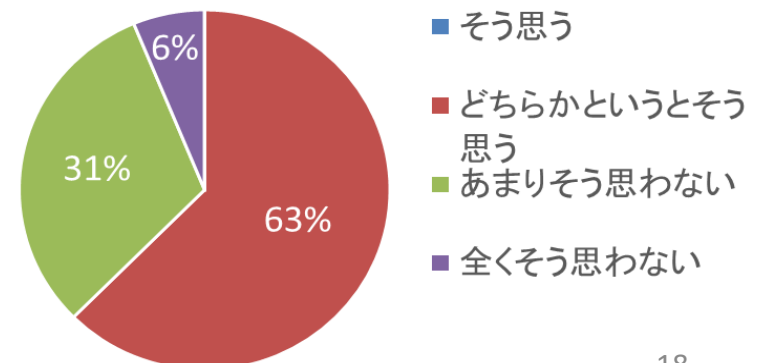
聞いたり読んだりしたことについて、生徒同士で英語で問答したり意見を述べ合ったりする言語活動を行っていますか。



聞いたり読んだりしたことについて、その内容を英語で書いてまとめたり、自分の考えを英語で書いたりする言語活動を行っていますか。



聞いたり読んだりしたことについて、その内容を英語で書いてまとめたり、自分の考えを英語で書いたりする言語活動を行っていますか。

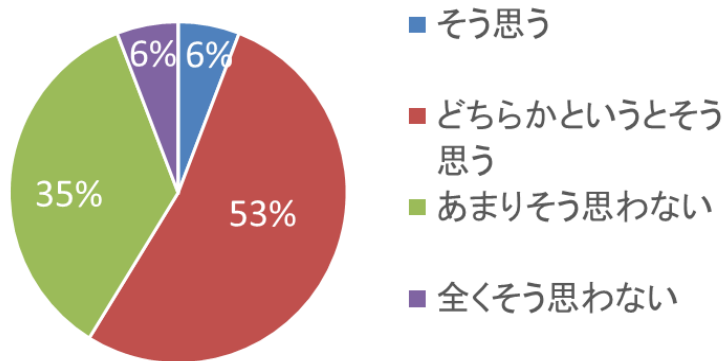


中学校研究指定校のアンケートより

[1] 中学校英語科教員

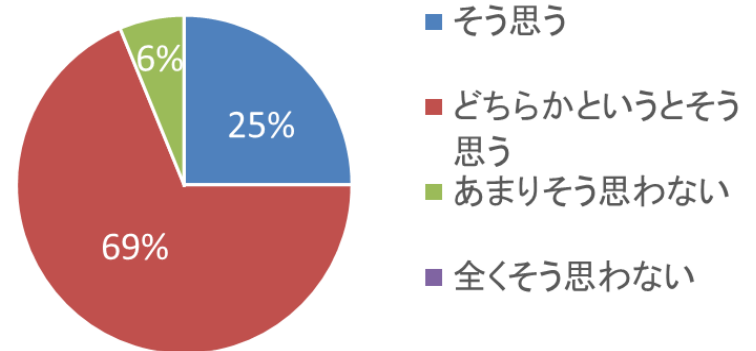
アンケート① (R3.5月実施)

CAN-DOリストに基づいて、単元終末や複数単元後に、実際の目的や場面、状況等に応じて英語を活用する課題(パフォーマンス課題)を設定し、指導と評価を一体的に行っていますか。

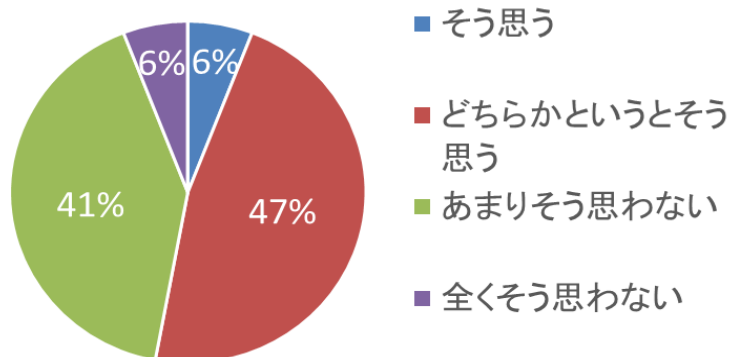


アンケート② (R4.1月実施)

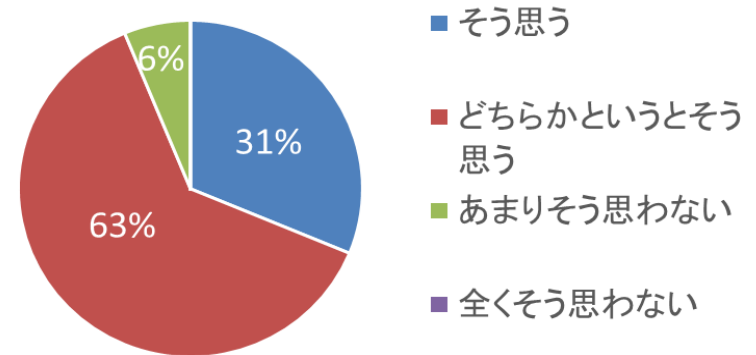
CAN-DOリストに基づいて、単元終末や複数単元後に、実際の目的や場面、状況等に応じて英語を活用する課題(パフォーマンス課題)を設定し、指導と評価を一体的に行っていますか。



生徒や英語担当教師と評価基準表(ルーブリック)等を共有し、妥当性、信頼性あるパフォーマンス評価を行っていますか。



生徒や英語担当教師と評価基準表(ルーブリック)等を共有し、妥当性、信頼性あるパフォーマンス評価を行っていますか。

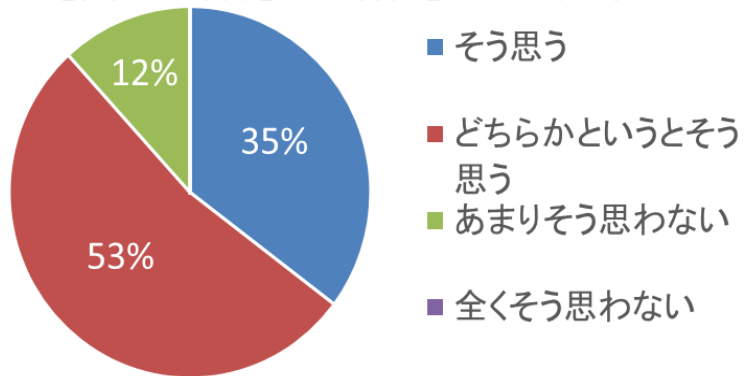


中学校研究指定校のアンケートより

[1] 中学校英語科教員

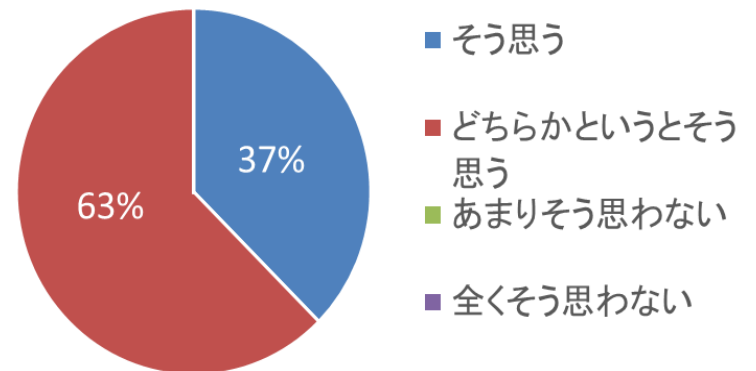
アンケート① (R3.5月実施)

振り返りカード等を使うなど、言語活動への取組において、見通しを立てたり振り返ったりして、生徒自らが学習を自覚的に捉えている状況(粘り強さ・自己調整)を、単元や年間を通じて評価をしていますか。



アンケート② (R4.1月実施)

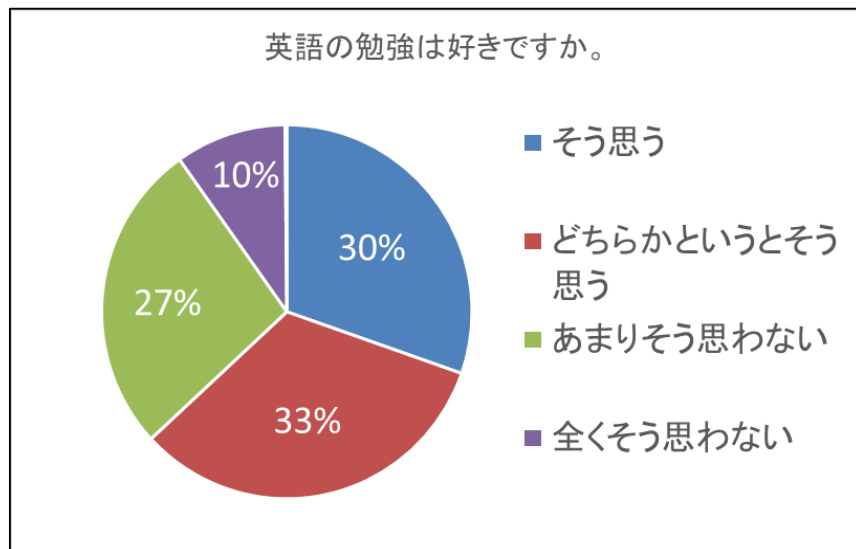
振り返りカード等を使うなど、言語活動への取組において、見通しを立てたり振り返ったりして、生徒自らが学習を自覚的に捉えている状況(粘り強さ・自己調整)を、単元や年間を通じて評価をしていますか。



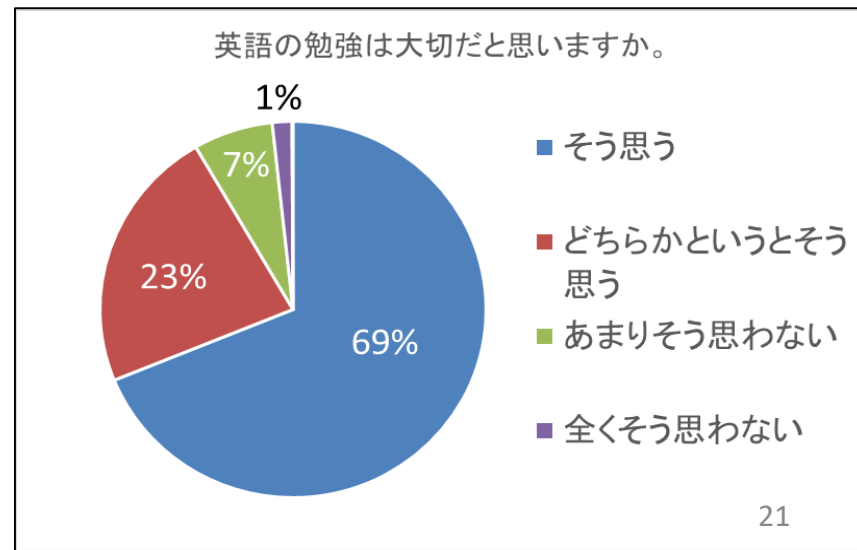
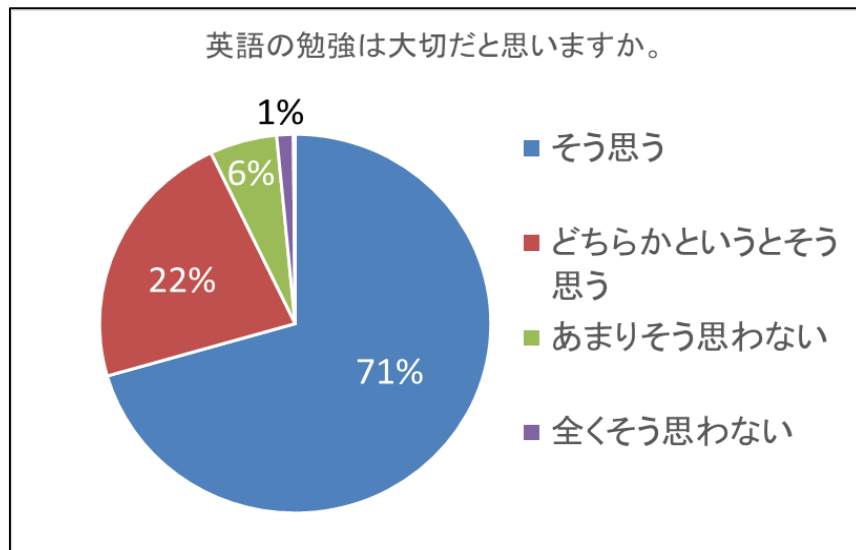
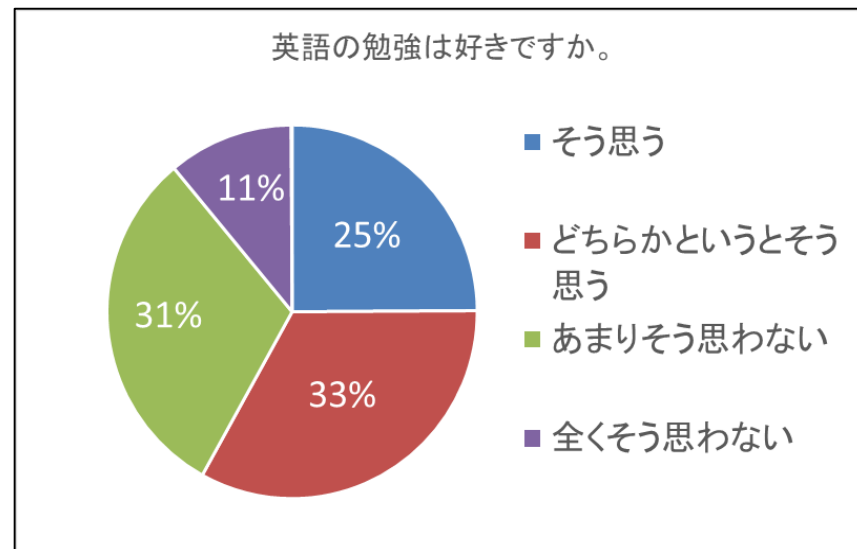
中学校研究指定校のアンケートより

[2] 中学校生徒

アンケート① (R3.5月実施)



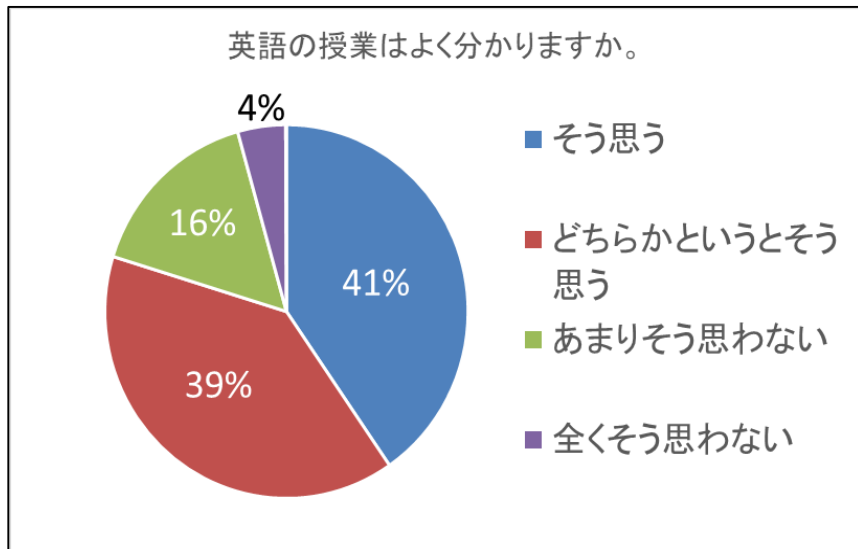
アンケート② (R4.1月実施)



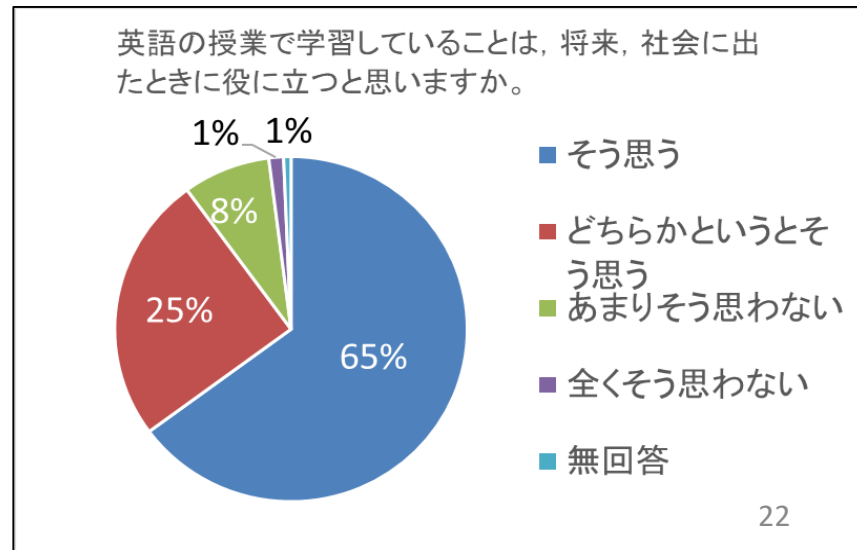
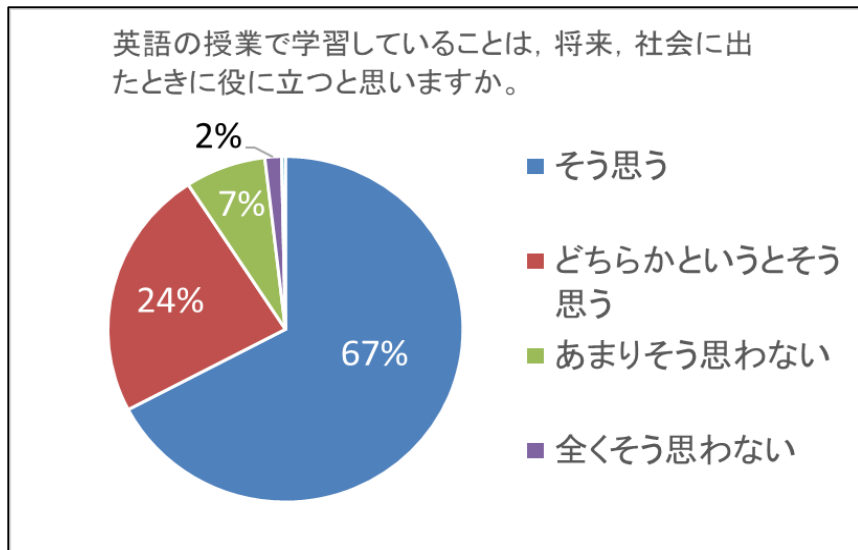
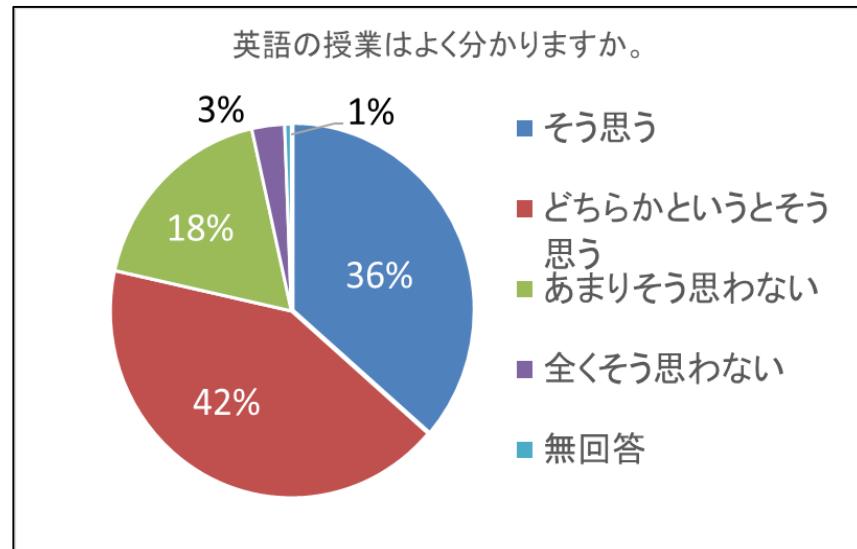
中学校研究指定校のアンケートより

[2] 中学校生徒

アンケート① (R3.5月実施)



アンケート② (R4.1月実施)

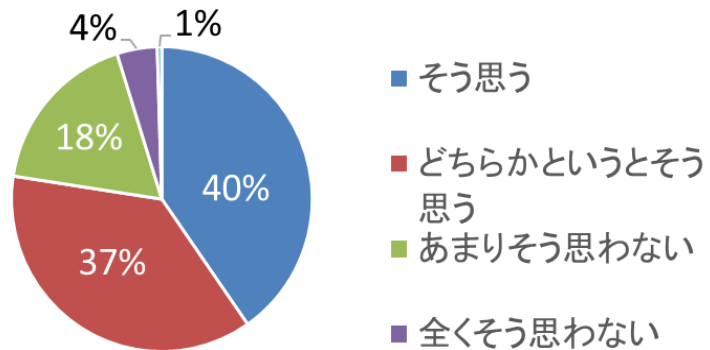


中学校研究指定校のアンケートより

[2] 中学生徒

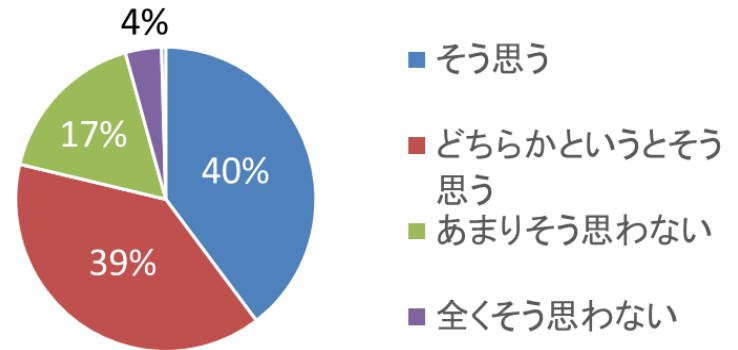
アンケート① (R3.5月実施)

外国のことについてもっと知ったり, 日本やあなたが住んでいる地域のことについて, 外国の人にもっと知ってもらいたいと思いますか。

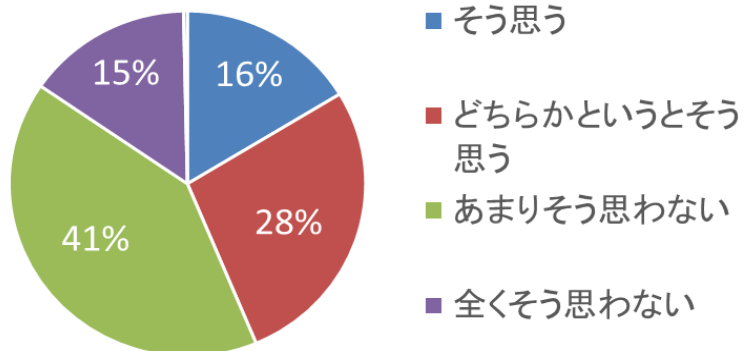


アンケート② (R4.1月実施)

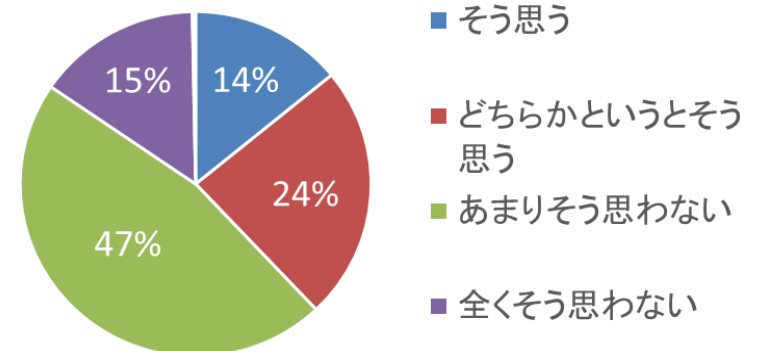
外国のことについてもっと知ったり, 日本やあなたが住んでいる地域のことについて, 外国の人にもっと知ってもらいたいと思いますか。



あなたは将来, 積極的に英語を使うような生活をしたり職業に就いたりしたいと思いますか。



あなたは将来, 積極的に英語を使うような生活をしたり職業に就いたりしたいと思いますか。

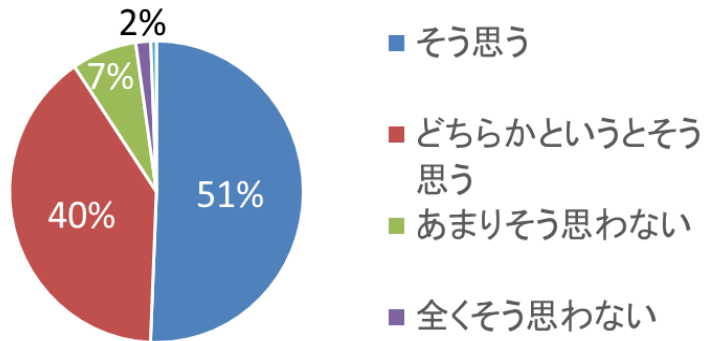


中学校研究指定校のアンケートより

[2] 中学生徒

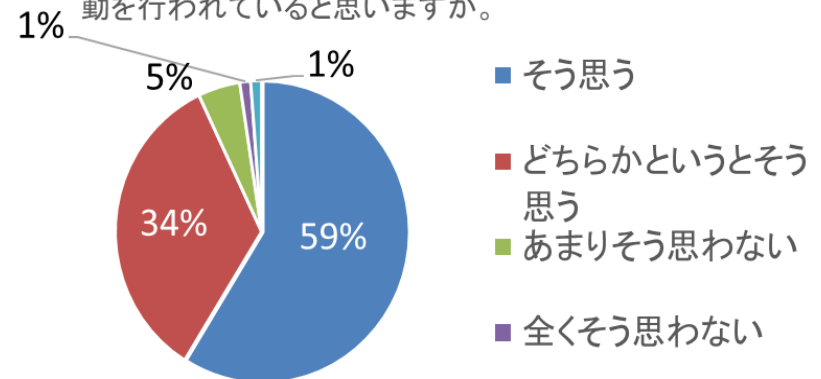
アンケート① (R3.5月実施)

英語を聞いて(一文一文ではなく)必要な情報を聞き取ったり, (全体の)概要や要点をとらえたりする活動が行われていると思いますか。

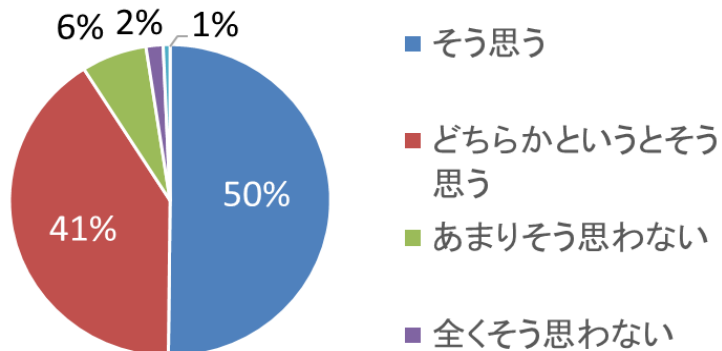


アンケート② (R4.1月実施)

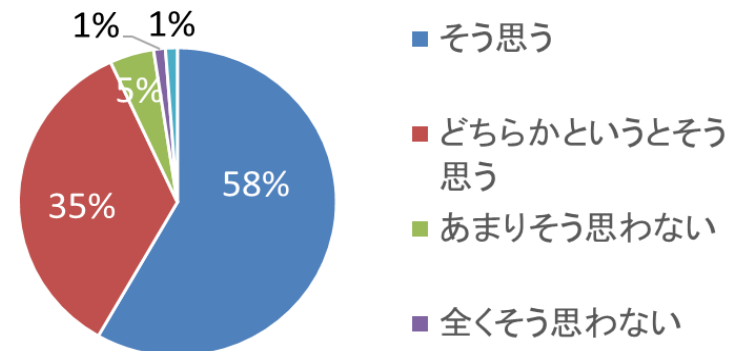
英語を聞いて(一文一文ではなく)必要な情報を聞き取ったり, (全体の)概要や要点をとらえたりする活動が行われていると思いますか。



授業では, 英語を聞いて(一文一文ではなく)必要な情報を読み取ったり, (全体の)概要や要点をとらえたりする活動が行われていると思いますか。



授業では, 英語を聞いて(一文一文ではなく)必要な情報を読み取ったり, (全体の)概要や要点をとらえたりする活動が行われていると思いますか。

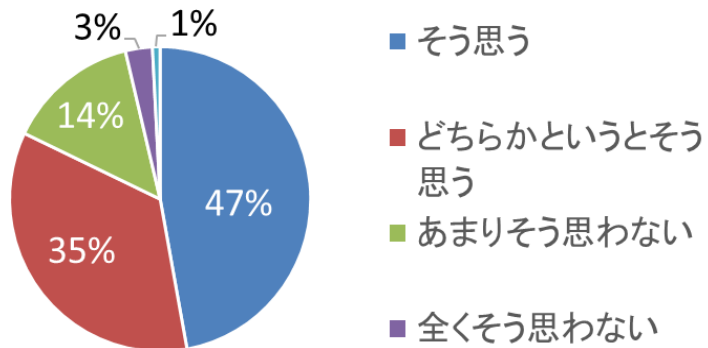


中学校研究指定校のアンケートより

[2] 中学生徒

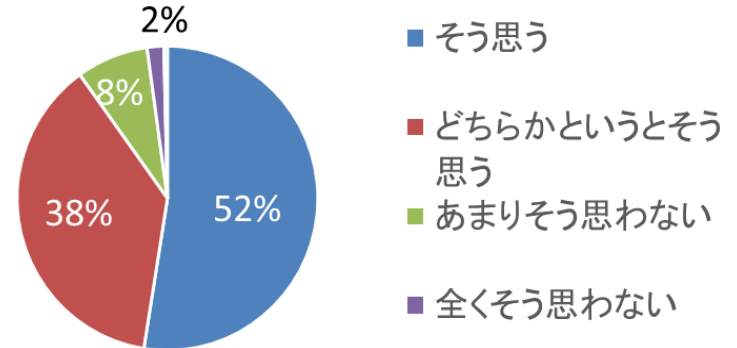
アンケート① (R3.5月実施)

原稿などの準備をすることなく、即興で自分の考えや気持ちなどを英語で伝え合う活動が行われていると思いますか。

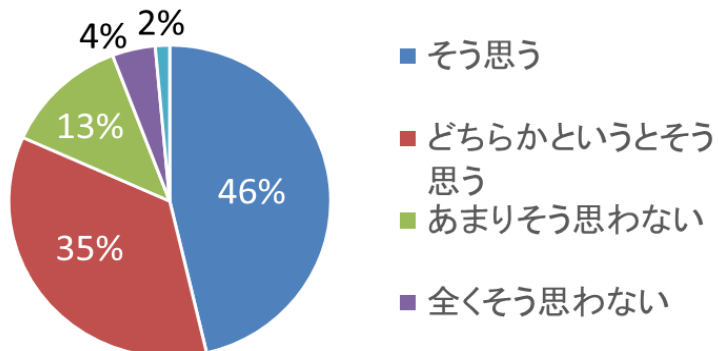


アンケート② (R4.1月実施)

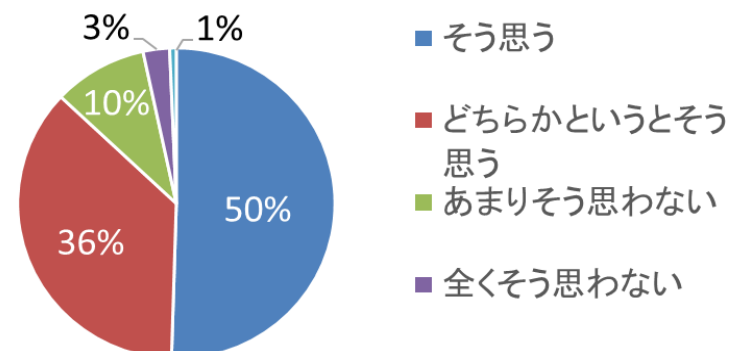
原稿などの準備をすることなく、即興で自分の考えや気持ちなどを英語で伝え合う活動が行われていると思いますか。



スピーチやプレゼンテーションなど、目的や場面、状況等に応じて、まとまった内容を英語で発表する活動が行われていると思いますか。



スピーチやプレゼンテーションなど、目的や場面、状況等に応じて、まとまった内容を英語で発表する活動が行われていると思いますか。

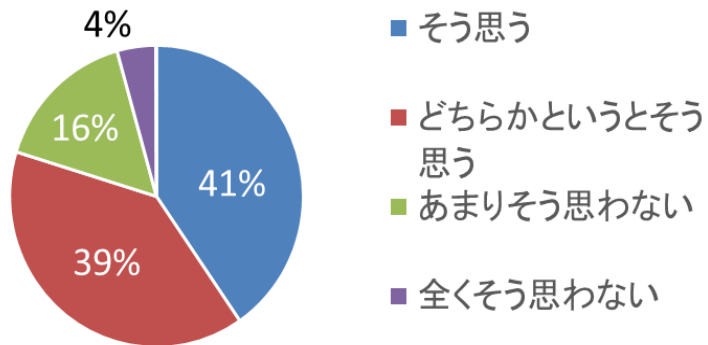


中学校研究指定校のアンケートより

[2] 中学生徒

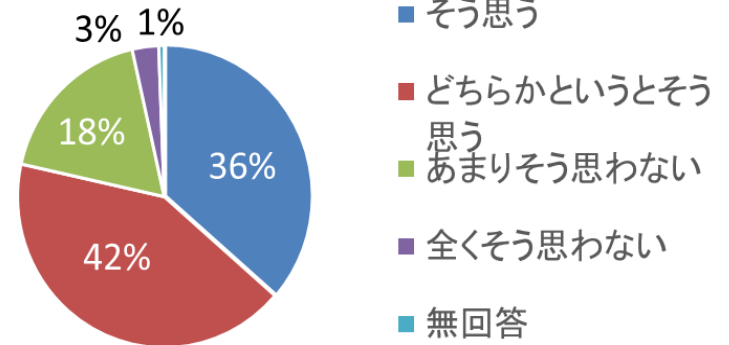
アンケート① (R3.5月実施)

自分の考えや気持ちなどを、目的や場面、状況等に
応じて英語で書く活動が行われていると思います
か。

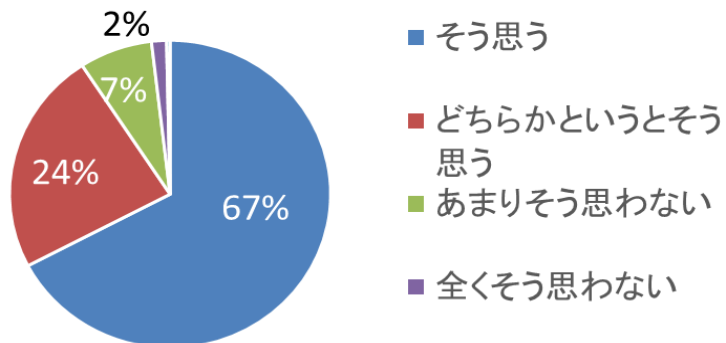


アンケート② (R4.1月実施)

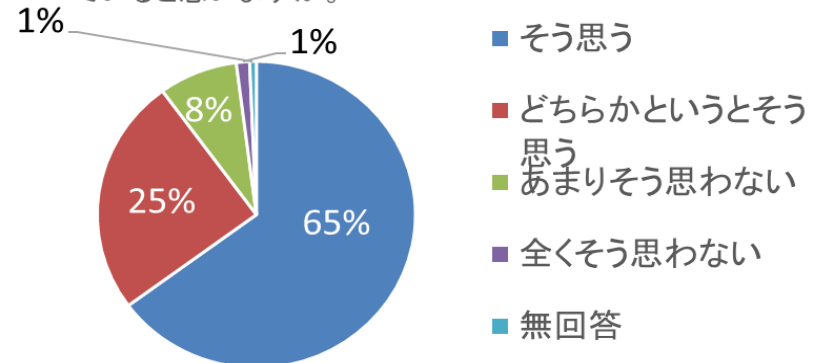
自分の考えや気持ちなどを、目的や場面、状況等に
応じて英語で書く活動が行われていると思います
か。



聞いたり読んだりしたことについて、生徒同士で英語
で問答したり意見を述べ合ったりする活動が行われ
ていると思いますか。



聞いたり読んだりしたことについて、生徒同士で英語
で問答したり意見を述べ合ったりする活動が行われ
ていると思いますか。

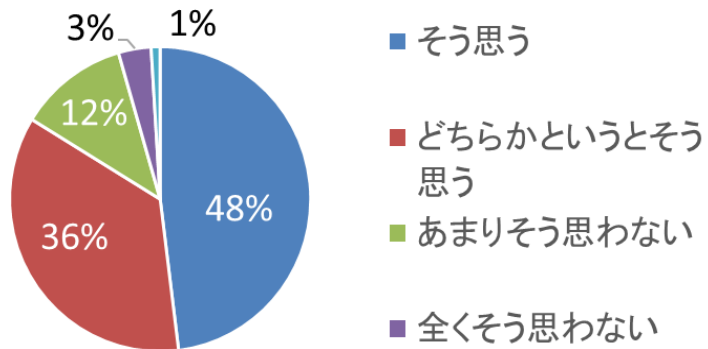


中学校研究指定校のアンケートより

[2] 中学校生徒

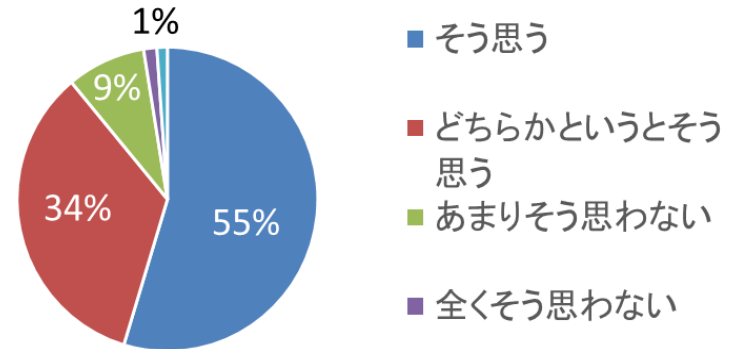
アンケート① (R3.5月実施)

授業では、聞いたり読んだりしたことについて、その内容を英語で書いてまとめたり自分の考えを英語で書いたりする活動が行われていると思いますか。

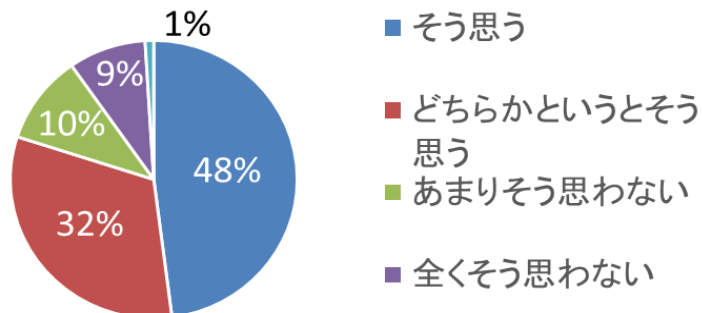


アンケート② (R4.1月実施)

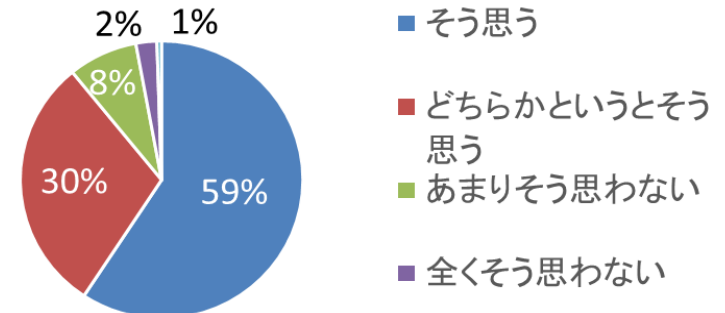
授業では、聞いたり読んだりしたことについて、その内容を英語で書いてまとめたり自分の考えを英語で書いたりする活動が行われていると思いますか。



単元の終わりや学期末に、実際の目的や場面、状況等に応じて英語を活用するテスト(パフォーマンステスト)が実施され、授業で取り組んできたことが生かされていると思いますか。



単元の終わりや学期末に、実際の目的や場面、状況等に応じて英語を活用するテスト(パフォーマンステスト)が実施され、授業で取り組んできたことが生かされていると思いますか。

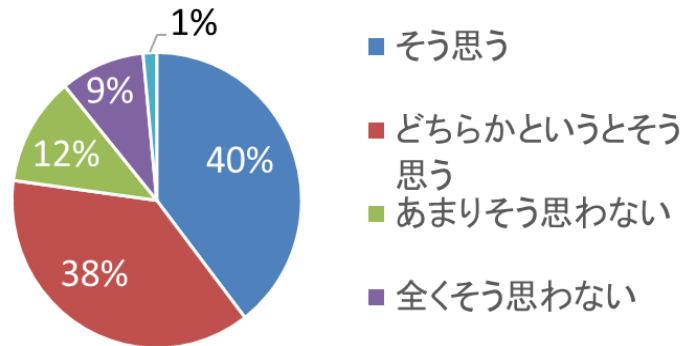


中学校研究指定校のアンケートより

[2] 中学校生徒

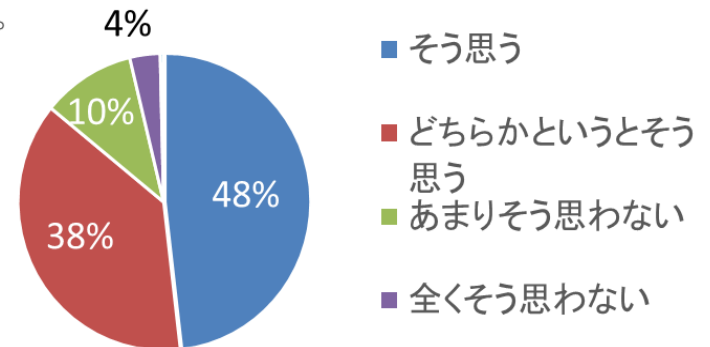
アンケート① (R3.5月実施)

評価基準表(ルーブリック)等から、自分が英語を使って何ができればよいのかを理解することで、適切にパフォーマンステストが行われていると思いますか。



アンケート② (R4.1月実施)

評価基準表(ルーブリック)等から、自分が英語を使って何ができればよいのかを理解することで、適切にパフォーマンステストが行われていると思いますか。



指導助言
太田洋 教授（東京家政大学）



山梨県英語教育改善プラン
推進事業
中学校部会アドバイザー

Thank you for your attention.